

## 前橋汀子

ヴァイオリン：前橋汀子  
ピアノ：松本和将ベートーヴェン  
ヴァイオリンソナタ

全曲演奏会



© 藤山紀信



Clara Saal  
クララザール  
じゅうろく音楽堂

2023

5/13 開場13:30  
開演14:00  
(土)5/14 開場13:30  
開演14:00  
(日)5/22 開場18:30  
開演19:00  
(月)

Program ※都合により、曲目等内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

13日(土)

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ニ長調 op.12-1  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第4番 イ短調 op.23  
 ▼休憩(20分)▲  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第8番 ト長調 op.30-3  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第7番 ハ短調「アレキサンダー」 op.30-2

14日(日)

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調「春」 op.24  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第6番 イ長調 op.30-1  
 ▼休憩(20分)▲  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第10番 ト長調 op.96

22日(月)

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 イ長調 op.12-2  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 変ホ長調 op.12-3  
 ▼休憩(20分)▲  
 ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調「クロイツェル」op.47

全席  
自由

各公演 3,000円 / 3日通し券 7,500円

3月24日 発売

Teiko Maehashi  
Beethoven Violin Sonatas  
Concert of the complete works

日本のヴァイオリン界をリードする  
前橋汀子がクララザールの舞台に。  
ベートーヴェンのヴァイオリンソナタを  
全曲演奏するという特別な3日間。  
演奏者の息づかいまで  
感じられるクララザールで  
贅沢な時間をご堪能ください。

チケット  
購入  
方法

1. 全国のセブンイレブン店舗のマルチコピー機「セブンチケット」から購入
2. WEB上の「セブンチケット」より購入(支払・発券はセブンイレブンで可能)

# 前橋汀子 ベートーヴェン・ヴァイオリンソナタ 全曲演奏会

CLARA SAAL SPECIAL SELECTION



Teiko Maehashi  
Beethoven Violin Sonatas  
Concert of the complete works

## 前橋汀子

Teiko MAEHASHI,  
Violin

2022年に演奏活動60周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳より小野アンナ、齋藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに学んだのち、17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院（現サンクトペテルブルク音楽院）創立100年記念の一環として、日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで3年間学んだ。

その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ等の指導を受け、さらにスイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。

その後、国内外で活発な演奏活動を展開。ストコフスキー、メータ、ロストロポヴィチ、ケンペ、サヴァリッシュ、マズア、小澤征爾ほか多彩なマエストロたちのもと、ベルリン・フィル、英ロイヤル・フィル、フランス国立管、クラーヴランド管、イスラエル・フィル等を始めとする世界中のオーケストラと協演している。室内楽の分野でも、ピアノのイェルク・デームス、クリストフ・エッセンバッハ、アナートル・ウゴルスキ等の名手たちと共演している。

近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開、好評を得ている。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会、そして2014年秋からはチェロ：原田禎夫、ヴァイオリン：久保田巧、ヴィオラ：川本嘉子と共にベートーヴェン：弦楽四重奏曲の演奏会を行うなど、室内楽にも意欲的に取り組んでいる。

レコーディング活動も活発に行い、デビューアルバム『チゴイネルワイゼン』、文化庁芸術作品賞を受けた『バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全集』、その他『ヴァルディ：四季』、『メンデルスゾーン&チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲』、『ヴァイオリン小品100曲選シリーズ全6巻』、自身2度目の録音となる『バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全集』等々がある。

最新CDの秋山和慶指揮、オーケストラ・アンサンブル金沢との『ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲ニ長調、ロマンス第2番へ長調』が2022年6月に発売。著書「私のヴァイオリン 前橋汀子回想録」が早川書房より、最新刊「ヴァイオリニストの第五楽章」が日本経済新聞出版より出版されている。

2004年日本芸術院賞、2007年第37回エクソンモービル（現・ENEOS音楽賞）音楽賞洋楽部門本賞受賞。2011年春の紫綬褒章、2017年春の旭日小綬章を受章。

使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガールネリウス。



## 松本和将

Kazumasa MATSUMOTO,  
Piano

日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。プゾーニ国際ピアノコンクール第4位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位入賞。

これまでにプラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始、リサイタルシリーズ「松本和将の世界音楽遺産」では1年間一つのコンセプトを掘り下げることによって他の追従を許さない高度に凝縮された音空間を達成している。

室内楽にも積極的に取組み、イザベル・ファウスト、前橋汀子、宮本文昭、漆原啓子、長谷川陽子、藤木大地、三浦一馬、塩谷哲など多くの名演奏家と共演。上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し全国ツアーやオーケストラとの共演を重ねるほか、室内楽に特化した「愛知カンマムジークアカデミー」を創立し室内楽の普及と人材の育成に努める。

これまでに2枚のレコード芸術特選盤（「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集」）を含む23枚のCDをリリース。

東京音楽大学准教授、名古屋音大ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。



クララザールじゅうろく音楽堂

〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地 Tel. 080-4876-2241

アクセス ▶岐阜バス本郷町停留所より 徒歩3分 ▶JR岐阜駅より タクシーで10分

本公演は国、県、業界団体のガイドラインに則って開催いたします。